

平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年9月27日

上場会社名 株式会社アオキスーパー 上場取引所 大  
 コード番号 9977 URL <http://www.aokisuper.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宇佐美 俊之  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 大谷 亮 (TEL) 052(414)3600  
 四半期報告書提出予定日 平成24年10月4日 配当支払開始予定日 平成24年11月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の業績(平成24年2月21日～平成24年8月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	45,580	—	774	—	809	—	425	—
24年2月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
25年2月期第2四半期	—	34.15	—	—				
24年2月期第2四半期	—	—	—	—				

(注)平成24年2月期第3四半期より非連結となったことから、平成24年2月期第2四半期の経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	23,755	—	14,584	—	—	61.3
24年2月期	23,547	—	14,464	—	—	61.3

(参考)自己資本 25年2月期第2四半期 14,558百万円 24年2月期 14,442百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
24年2月期	—	12.50	—	12.50	25.00	—
25年2月期	—	10.00	—	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の業績予想(平成24年2月21日～平成25年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	90,930	2.7	1,390	29.6	1,460	25.8	760	8.8	61.13	—

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期会計期間より減価償却方法の変更を行っており「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期2Q	14,000,000株	24年2月期	14,000,000株
② 期末自己株式数	25年2月期2Q	1,567,890株	24年2月期	1,392,466株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期2Q	12,464,405株	24年2月期2Q	13,402,463株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

連結子会社でありました株式会社アズパーク及びアズガーデン株式会社を平成23年8月21日に吸収合併したことにより、連結子会社が存在しなくなったため、平成24年2月期第3四半期会計期間より非連結の開示となっております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として、企業業績は緩やかに回復しつつあります。また、個人消費についても緩やかな増加に転じております。しかしながら、デフレの影響や欧州政府債務危機を巡る懸念など、先行き不透明な状況が続いております。

当流通業界におきましては、業種・業態を超えた値下げ等による店舗間競争がさらに激化しており、厳しい経営環境が続いております。

このような状況におきまして当社は、4月に古井店をリニューアルオープンいたしました。

販売促進企画として、ポイントカードの新規会員募集やスクラッチお買物券プレゼントを実施いたしました。また、競合店対策のため、恒例となりました四半期に一度の大感謝祭・週に一度の日曜朝市及び100円均一等の企画を継続実施いたしました。

以上の結果、当第2四半期は、営業収益455億80百万円、営業利益7億74百万円、経常利益8億9百万円、四半期純利益4億25百万円となりました。

(注) 平成24年2月期第3四半期会計期間より非連結となったことから、対前年同四半期増減率については、記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (イ) 資産

流動資産は、前事業年度に比べ、5億3百万円増加し、80億93百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加によるものであります。

固定資産は、前事業年度に比べ、2億95百万円減少し、156億62百万円となりました。これは主に、古井店の改装等に伴う設備の除却によるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度に比べ、2億7百万円増加し、237億55百万円となりました。

##### (ロ) 負債

流動負債は、前事業年度に比べ、1億13百万円増加し、69億18百万円となりました。これは主に、未払法人税等の増加によるものであります。

固定負債は、前事業年度に比べ、25百万円減少し、22億53百万円となりました。

この結果、負債合計は、前事業年度に比べ、87百万円増加し、91億71百万円となりました。

##### (ハ) 純資産

純資産合計は、前事業年度に比べ、1億20百万円増加し、145億84百万円となりました。

また、自己資本比率は、前事業年度から変動はありませんでした。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の四半期末残高は、64億86百万円となりました。これは主に、フリーキャッシュ・フロー（営業活動によるキャッシュ・フローから投資活動によるキャッシュ・フローを差引いたもの）が、8億13百万円の増加となったこと、及び、財務活動によるキャッシュ・フローが3億10百万円減少したことによるものであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、12億70百万円となりました。これは主に、営業収入によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、4億57百万円となりました。これは主に、店舗等の設備投資によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、3億10百万円となりました。これは主に、自己株式の取得及び配当金の支払によるものであります。

（注）平成24年2月期第3四半期会計期間より非連結となったことから、前年同四半期との比較については、記載を省略しております。

（3）業績予想に関する定性的情報

業績予想については、概ね予想どおり推移しており、当初の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更

（有形固定資産の減価償却の方法の変更）

当社は、法人税法の改正（「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「法人税法施行令の一部を改正する政令」（平成23年政令第379号））に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更に伴う、損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年2月20日)	当第2四半期会計期間 (平成24年8月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,982,826	6,486,136
売掛金	1,027	701
商品	1,149,703	1,187,314
貯蔵品	23,250	25,826
その他	432,908	393,571
貸倒引当金	△60	△60
流動資産合計	7,589,656	8,093,490
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,646,023	7,402,122
土地	3,266,273	3,317,473
その他(純額)	745,648	650,165
有形固定資産合計	11,657,945	11,369,761
無形固定資産	544,141	515,859
投資その他の資産		
差入保証金	2,704,851	2,739,191
その他	1,098,532	1,091,983
貸倒引当金	△47,360	△54,520
投資その他の資産合計	3,756,024	3,776,655
固定資産合計	15,958,111	15,662,276
資産合計	23,547,768	23,755,767
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,876,249	4,877,533
未払法人税等	348,000	414,000
賞与引当金	175,700	179,800
その他	1,404,782	1,446,895
流動負債合計	6,804,731	6,918,228
固定負債		
退職給付引当金	430,089	441,889
長期預り保証金	1,329,900	1,290,518
資産除去債務	305,305	307,952
その他	213,535	212,737
固定負債合計	2,278,830	2,253,097
負債合計	9,083,562	9,171,326
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,372,000	1,372,000
資本剰余金	1,604,090	1,604,090
利益剰余金	12,498,717	12,766,833
自己株式	△1,032,298	△1,184,518
株主資本合計	14,442,508	14,558,404
新株予約権	21,697	26,036
純資産合計	14,464,205	14,584,441
負債純資産合計	23,547,768	23,755,767

(2) 四半期損益計算書  
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)
売上高	43,666,788
売上原価	36,984,482
売上総利益	6,682,305
その他の営業収入	1,914,159
営業総利益	8,596,465
販売費及び一般管理費	7,822,172
営業利益	774,293
営業外収益	
受取利息	14,389
受取配当金	8
その他	30,881
営業外収益合計	45,278
営業外費用	
支払利息	1,017
収納差金	1,319
貸倒引当金繰入額	7,160
その他	892
営業外費用合計	10,388
経常利益	809,183
特別損失	
固定資産除却損	26,203
特別損失合計	26,203
税引前四半期純利益	782,980
法人税、住民税及び事業税	386,572
法人税等調整額	△29,303
法人税等合計	357,269
四半期純利益	425,710

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年8月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	782,980
減価償却費	527,083
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7,160
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,100
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	11,800
受取利息及び受取配当金	△14,397
支払利息	1,017
固定資産除却損	15,232
売上債権の増減額 (△は増加)	325
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△40,186
未収入金の増減額 (△は増加)	90,071
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,284
未払金の増減額 (△は減少)	△30,284
未払消費税等の増減額 (△は減少)	78,257
未払費用の増減額 (△は減少)	138,797
その他	16,749
小計	1,589,990
利息及び配当金の受取額	373
法人税等の支払額	△319,717
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,270,646</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△393,158
無形固定資産の取得による支出	△4,507
貸付けによる支出	△1,950
貸付金の回収による収入	2,533
差入保証金の差入による支出	△59,918
差入保証金の回収による収入	39,787
預り保証金の返還による支出	△49,090
預り保証金の受入による収入	9,140
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△457,162</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
自己株式の取得による支出	△152,220
配当金の支払額	△157,954
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△310,174</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	503,309
現金及び現金同等物の期首残高	5,982,826
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,486,136



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得

当社は、平成23年12月26日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく自己株式の取得を決議し、当第2四半期累計期間に150,159千円を取得しております。なお、本決議による自己株式の取得は、平成24年4月24日にて終了しております。この結果、当第2四半期会計期間末における自己株式の残高は、1,184,518千円となっております。